

平成28・30年度北九州市中小企業技術開発助成金制度活用事業

IH式塗膜剥離工法

Electro Remover

新技術 NETIS QS-160043



一般社団法人
IH式塗膜剥離技術協会

IH式塗膜剥離工法の紹介

鋼道路橋塗装便覧の改正により1種ケレン仕様による旧塗膜の全面除去が標準化されました。しかし、橋梁塗装の旧塗膜中には鉛や六価クロム、PCB等の有害物質が含まれたものがあります。

IH式塗膜剥離工法は、これらの塗膜を従来工法に比べて目に見える粉塵を出さず安全に鋼材下地面から剥がす事ができる乾式工法です。

特長

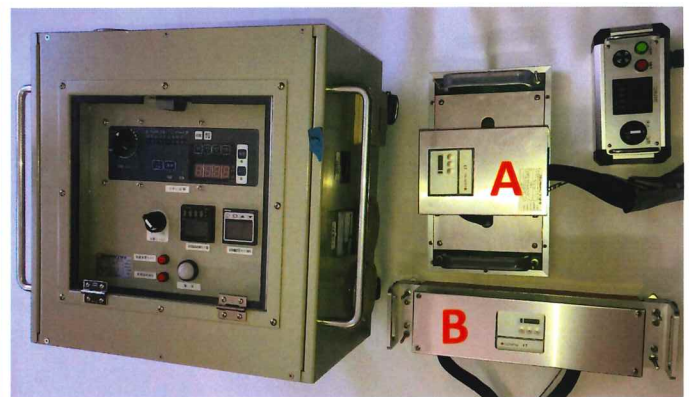
- ・ 粉塵の発生が大幅に抑制される
- ・ 産業廃棄物コストが軽減できる
- ・ 気温による施工性に差がない
- ・ 有害塗膜を安全に除去できる
- ・ 1度の施工で下地から剥がせる
- ・ 膜厚の影響を受けない



エレクトロリムーバー仕様

エレクトロリムーバーは、IH加熱機能を活用した塗膜剥離装置です。本装置は、鋼構造物の有機塗膜を剥がす機能を有しています。建設現場の作業環境に合わせたサイズで設計し、作業機能を損なわない出力と安全作業ができる機能を付加した機器です。

機種	機能と特長
インバーター本体	電力三相200V 出力5.0kw
	重さ 20kg
	サイズ L450×W450×H347mm
	加熱温度設定機能
加熱コイルパッド	Aタイプ 193×333mm
	Bタイプ 100×340mm
	赤外線温度センサー搭載 磁器で鉄面に接着
	設定温度に達すると加熱が一時停止
	リモコンで操作ができる
入力ケーブル	端子付1.5m 3本 φ8、10、12
	本体入力 10m 1本
	延長 10m 3本
出力ケーブル	10m 1本



コイル適用箇所

Aタイプ ウェブ面

Bタイプ フランジ・斜材

適用発電機：三相 200V
出力 13kVA

エレクトロリムーバー施工要領

1. 機器の接続

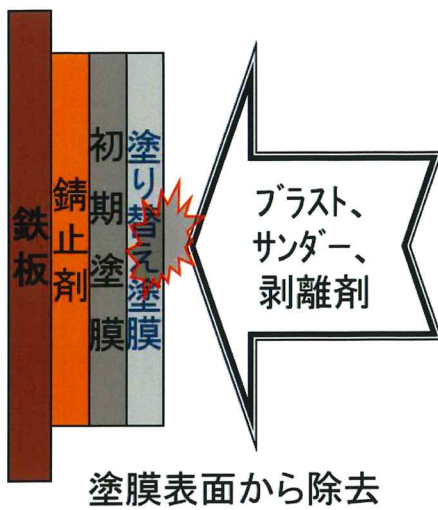


2. 施工

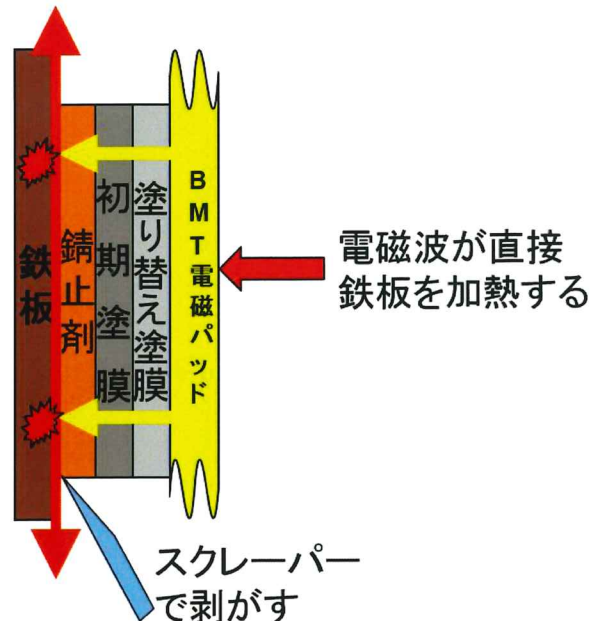
作業種	要領
1. 設定	発電機を作動し、入力電源をonにする 加熱温度を本体パネルで設定する 標準設定温度 120°C リモートスイッチをONにする 出力レバーを10まで回す
2. 作業	施工面に加熱コイルを設置する リモコンで加熱を開始する 120°Cに加熱したらコイルを次の面に移行 スクレーパーで加熱面の塗膜を剥がす 2. の作業を順次繰り返し行う

IH工法と従来工の違い

【従来工法:ブラスト、サンダー、剥離剤】



【IH工法:エレクトロリムーバー】



従来工法は、塗膜表面から処理する為、膜厚や塗料種類により影響を受けやすい。

IHは鉄と塗膜接着面から加熱し塗膜が軟化するので影響を受けない。



一般社団法人
IH式塗膜剥離技術協会

一般社団法人 IH式塗膜剥離技術協会

〒800-0102

福岡県北九州市門司区猿喰1462-13

TEL 093-342-9967

ホームページ <https://www.tcp.or.jp>

会員企業

安保塗装株式会社
あほおそく



創業昭和12年 感謝しています
〒390-0805 長野県松本市清水2丁目11番51号